

日赤より感謝状を受賞

神奈川県遊技場協同組合(理事長 平川正寿)と神奈川福祉事業協会は、社会貢献活動の一環として、毎年、日赤神奈川県支部に対し、寄付を行っている取組みが高く評価され、この度、厚生労働大臣及び日赤社長から感謝状計3本が授与されました。

7月11日(木)、日本赤十字社神奈川県支部の「紺綬有功章伝達式」において、厚生労働大臣感謝状及び日赤神奈川県支部長である松沢成文神奈川県知事から日赤感謝状を、また、同日開催された「平成19年度神奈川日赤紺綬有功会総会」の席上、日本赤十字社創立130周年社業功労者特別表彰として、社長感謝状を授与されました。

1. 日 時 平成19年7月11日(木)

2. 場 所 ガーデンホテル横浜 アイリスの間

3. 状 況 これら受賞は、パチンコ・パチスロ業界の利益の一部を財源として毎年300万円の寄付を行っています。

県遊協の平川理事長は、「赤十字の発展のため、これからも事業には協力していきたい」と述べました。

紺綬有功章は、日赤神奈川県支部に一定の寄付金と物品を贈呈した個人や団体を表彰するもので、毎年伝達式が行われています。表彰式のあと、松沢県知事が「神奈川の未来を大いに語る」と題して講演をされましたが、参加者一同大いに感動しました。



平川理事長(左の写真)及び上原専務理事(右の写真)が組合を代表し日赤神奈川県支部長の松沢神奈川県知事より感謝状をいただきました。